

## 令和5年度8月教育委員会 会議録

開催日時	令和5年8月25日（金） 13:30～15:00	
開催場所	早島町町民総合会館 2階 研修室	
出席者	委員	白神敬祐教育長、栗坂祐子委員、綾野克紀委員、市橋晃委員、岡本善弘委員
	事務局	猪木浩二学校教育課長、吉見一成生涯学習課長、貝原文雄課長補佐、赤堀恵一係長
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会 教育長あいさつ</li> <li>2 議事・報告案件 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学力・学習状況調査について</li> <li>(2) 働き方改革について</li> <li>(3) 町民運動会について</li> <li>(4) その他</li> </ol> </li> <li>3 連絡</li> <li>4 閉会</li> </ol>	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	貝原文雄	

### 会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p><b>白神教育長：【資料：教育長あいさつメモ】</b></p> <p>コロナ感染症も5類相当に移行され数ヶ月が経ちましたが、感染の収束の見通しが見えない状況で、この夏は水の事故や熱中症関連の痛ましい事故が全国的に報道されています。熱中症につきましては、暑さ指数3.1が基準になっていて、加えて熱中症警戒アラートが1日2回、朝と夕方の5時に出るようになっています。早島町でも、中学校の部活動につきましては、夏季休業中は別紙のように指示させて頂いています。そういった中で早島町では対策を講じながら夏休み中のわくわくサマータイムが実施できました。</p> <p>選挙の結果は皆さんご存じと思いますが、町長も代わるということで、教育委員会にも追い風が吹いて来るかもしれないとも思っております。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

全国学テ、県学テについては、7月31日に報道発表されています。早島町は小学校が1校、中学校も1校ということで報道されていませんが、今後、議会や広報紙で公表していきます。皆様には本会議で説明させていただきます。今年度の入試から、県立高校も私立高校のようにインターネット出願になるという通知が来ていたので添付しています。中学校の先生方の働き方改革になるのかなと思います。

岡山県人権教育推進委員会第54回会議と中国五県町村教育長研究大会に出席した時の資料を付けております。

## 2 議事・報告案件

### (1) 学力・学習状況調査について

#### 【資料説明】

**白神教育長**：今の説明で何かご意見ございませんか。

**綾野委員**：GIGA スクール構想に力を入れていく骨太方針にもありましたが、早小5年生と早中1年生は、2桁の割合で県より低いのは、先生があまりタブレットを見るなどか言うのが先行して、こういった結果になるのかなと思ったり、その辺どのようにされているのか知りたいです。

**赤堀係長**：中学2年生の数字は、中学1年生の時の取り組みで、その学年集団はICT活用をどんどん進めていく先生が多い学年で活用が進んでおりますが、小学5年生は小学4年生、中学1年生は小学6年生の時の取り組みで、昨年度はタブレット使用時のトラブルが増えたり、持ち帰らせて使用させることで、保護者からクレームが入ったり、町としてもフィルタリングを入れていなかったのが、今年度からはフィルタリングを入れて、より安心して使用できる環境は整えています。

対子どもとのトラブルとか、教員が指導して解決するだけなら上手くいくと思いますが、保護者からそれはやめさせろなどと言われると、調整していくのがすごく難しく、なかなか踏み出せないとか、ICT活用が進まない教員もいたかもしれないし、子ども達の中でルールが守れないから活用が進まなかったかもしれません。教員の考え方、保護者との関わり、子どもの実態に応じて、これだけ差が出ることは課題として残っています。

**市橋委員**：ICT活用が学年によってすごく差があるのは、先生なのか、親御さんから意見を言われる学年だけ変わってしまうのか。

**白神教育長**：これは子どもが答えているの？

**赤堀係長**：子どもが答えています。

小学校は担任が授業をするので、ベテランの先生だとICTをどう活用していくか、今までの授業に合わせて展開していけますが、若い先生は、教材研究をして授業をするだけで手いっぱい、教科書からICTを活用するためにパソコンか

ら入力してデータを作って提示することになると、どんどん業務量が増えていくと大変なので、いきなりは難しいかもしれません。ただ、情報を収集したり共有したりするツールとして使うやり方が分かれば、若い先生は発想もやわらかいので、逆にどんどん使って進んでいけるのかなと思っています。

中学校は教科担任制ということもあり、例えば国語の先生はICT活用が苦手でも、数学や社会の先生が得意でずっと使っていけば、苦手をカバーしやすい環境で、数値は高くなりやすい傾向にあるのかなと思います。

先生方も使って慣れていかないといけないので、どんどん活用するように指導していますし、町の研修会などでも積極的にICT活用をするようにしています。

**綾野委員**：タブレットで生徒さんには何をさせているんですか。コンテンツは？

**赤堀係長**：小学校では、デジタル教科書などで演習問題に取り組む場面は訪問した際よく見ます。

**綾野委員**：デジタル教科書ではなくてもいいです。タブレットを使って○×で答えさせたら自動で集計も出来ますよね。そういう使われ方はしている？サーバーは町のどこかにある？

**猪木課長**：クラウドでアプリケーションを利用しています。

**綾野委員**：それなら毎日やろうと思えば出来ないことはないですよ。コンテンツも買ってくることは出来るわけでしょ。

**市橋委員**：わからないけど、この学年差を見ると先生なのかな。

**栗坂委員**：小5の夢育や居場所作りも数値が低いですよね。人と繋がるとか、自分が安心して居られる場所ではない状況の中で学習が進められ、タブレットを使うとか体験的な活動を取り入れると、子ども達の学習の定着はいいんだけど、教室が落ち着く環境が整っていないとなかなか難しい。自己肯定感が低かったり、先生との信頼関係が十分でない中だと、難しいことに挑戦しにくいし、友達と話し合っただけを深めていくことも難しく、落ち着いた感じで学習全体を進めようと思うと、タブレットを使わない方を選んでしまうようなことになっているのかなと数字から見て想像しています。

**白神教育長**：昨年の小学4年生は4クラスで、少し成績が悪かった。5年生になって5クラスになった。そういった点もあるのかなと思います。小学校は教科担任も一部していますが、担任の先生の影響力は大きい。教科担任にICTが得意な先生が居るとまた変わってくるのかなとも思います。

次年度に向けて、中間でチェックしようみたいな復習テストが秋にあるので、改善がみられるといいかなと思います。

**岡本委員**：タブレットを使っているのか、タブレットに使われているのかのジレンマが先生方にもあるのだと思います。子ども達の今の状況とか心理をよく踏まえた上で、新しい教材やタブレットを、どのタイミングで出来るかを常に考えなければいけ

ないと思います。

**栗坂委員**：私達の頃は、学年会を放課後集まって、一緒に教材研究をしたり、意見を言い合  
って相談したりしていましたが、今は時間がとりにくいのかな。

**白神教育長**：勉強会が出来ている学年は、たぶん成績にも出ているのではないかと思われま  
す。先生方もカバーし合えると、若い先生も救われるところがあるかと思いま  
す。

他の成績の良い県は、授業の最後に練習問題の時間があって、その時間を確保  
出来なくて定着が悪いと、家に帰って宿題もするかもしれないけど、授業でや  
った後の方が絶対頭に残っているので、その時間を生み出すように授業作りを  
していくが必要になってくるので、その為にもICTも使った方が、効率  
化を図れる部分もある。生徒もわかったつもりになっているけど、問題を解い  
ていないので力がついていなくて、実際に問題をやらせると、わかっていたと  
思っていたのにとということになっていると思います。

**綾野委員**：やはり方針だと思いますね。小学校・中学校は定着率を上げるには、やはり演習  
問題を徹底的にやらすんでしょね。

**白神教育長**：課題と言うか貴重なご意見も頂いたので、学校の方に伝えながら、秋の中間テ  
ストとか来年度に向けて取り組んでいきたいと思います。

## (2) 働き方改革について

### 【資料説明】

**赤堀係長**：全体を通して見てみると、令和2年度、3年度、4年度と比較して、小学校は時  
間外業務の時間が減っていますが、中学校はコロナで行事がなくなったり復活し  
たりと難しかった面もありましたが、令和5年度の4月～7月分の数値を見ると、  
小学校は例年より5時間くらい低い。中学校は例年より10時間～15時間  
くらい低い数値で報告を頂いていますので、おそらく令和5年度は更に低い数値  
で報告できると思います。

管理職の方が1人1人を見守り、積極的に声がけして働きかけて頂いたり、小学  
校においては、ICTを活用して、紙を希望される方以外は、データでプリント  
類を配信し、欠席連絡も電話ではなくホーム化（電子申請）で報告し、情報共有  
もスムーズになっています。

幼稚園でも紙媒体で手計算をしていたものをエクセルファイルで関数を組んで  
データ化し協力してやっています。

部活動に関しましては、部活動指導員を10の部活に配置し、中心となって活動  
してもらっているので先生の負担も軽減されています。

中学校は、デジタル採点システムで、採点ミスがなくなったり、採点時間が減っ  
たり、今年度からお試しで導入しています。

白神教育長：資料の赤字は特に効果があった点です。

綾野委員：道徳ローテーションと言うのは効果がありましたか。

赤堀係長：普通の道徳授業は、週1回、担任が1つの教材研究をしてから授業に臨みますが、ローテーションは、自分が使った教材を別のクラスでも使って、どんどん精査していけるので、自分の授業力が向上していく。週ごとに、この教材はやるのでと分担して取り組んでいる。小学校は道徳の教科担任を配置している学年もあります。

白神教育長：普通は担任がするところを、その単元は他のクラスの先生が来てやってくれるような形ですね。

綾野委員：先生方は、朝何時から夕方何時までが正規の勤務時間なのですか？

猪木課長：8時20分～16時50分です。

市橋委員：16時50分を過ぎたら残業がスタートする感じですか。

猪木課長：そうですね。

綾野委員：残業代は貰っていないんでしょう？

猪木課長：定額です。

市橋委員：40時間分が入っているということ？

白神教育長：大昔に出来た法律だからね。当時の先生方の勤務状況はたぶん、土曜日も授業をしていたし、そんなに時間外もなかったんじゃないかと思われま。この時間の中に持ち帰りは入っていませんが、16時50分に帰る人も貰えます。

### (3) 町民運動会について

#### 【資料：早島町町民運動会に関するアンケート集計結果】

吉見課長：アンケート結果を踏まえて、地域の一体感とかコミュニティの情勢を計る目的で開催してきた。良いことだから皆で頑張ってきた運動会が、開催を巡って皆で進めない状況になっているので、今回立ち止まらせて頂き、今年度の残された期間で新たに検討会のような会議を設置し、そこで話し合いを持てればと考えています。年末までに話し合う場を何度か持たせて頂いて、12月がちょうど予算編成時期になりますので、もし新たな取り組みイベントをとれば、来年度当初の予算要求にも反映出来るのが理想的かなと思います。アンケート結果を踏まえて難しい判断でしたが、このようにさせて頂きました。

岡本委員：この通知を受けまして、うちの自治会の考え方としては、アンケートにマイナスな回答はすまいと申し合わせをしました。4月の当初にソフトボール大会が1回になり、秋には運動会がなくなり、今回の決定について、我々はガッカリしています。令和5年度は、縮小した形でも色々なイベントが戻ってきている。自治会によつての温度差も感じます。やめるのは簡単だけど、道筋を示して欲しかった。

白神教育長：運動会復活を望まれていた声も聞いています。本当に残念に思われている方は

他にも何人もおられたと思います。全部の自治会に 100%満足と言うのはなかなか難しいと思いますが、それでも、まあいいかなと思える着地点を探っていく、それぞれの自治会がそれぞれの状況も踏まえて参加できるように、すぐには結論が出なかったのも、色々ご意見をお伺いして、もちろん色々な立場の方に参加して頂いて、新しい方向性のようなものを作っていかれたらと思っております。来年度に向けて、どんな形になるかわかりませんが、皆さんが喜んで参加して頂ける、あって良かったなと思えるものを作りたいなと思っておりますので、本当に申し訳ありませんが、ご理解頂けたらと思います。

**吉見課長**：ソフトボール大会が1回に減ったのは、昨年度、監督会議をさせて頂いた時に、最近、自治会の参加も頂いていますが、事業所さんからの参加や町内の有志の方のチーム編成とかがあり、4月開催となると、引っ越しや人事異動の関係で、4月は選手が集まりにくいという声が出ましたので、秋の開催1回にまとめましょうかと概ね合意を頂いたという経緯がありまして、今年度1回にさせて頂きました。今後皆様のご意見を聞いて、4月も復活させようとなれば対応は可能かと思われまます。

(4) その他

【特に意見なし】

3 連絡

**猪木課長**：次回の教育委員会 9月27日(水)。同日に総合教育会議を開催させていただき、町長が初めてここで挨拶させて頂く予定ですので、よろしくお願ひします。

4 閉会